大型共同研究プロジェクト　実施計画・参加者募集要項

日本教育社会学会大型プロジェクト特別委員会

# プロジェクトテーマ（A）

全国学力・学習状況調査の個票データ二次分析

# プロジェクトの趣旨

2017年から文部科学省が実施する全国学力・学習状況調査の個票データの研究者への貸与が開始されました。貸与されるデータの範囲も徐々に拡大しており，現在は教育社会学会の会員がもっとも関心を示すであろう「保護者に対する調査」も貸与の対象となっています。その一方でデータ貸与のハードルは高く，申請者が所属する機関に求められる機密保持の要件を満たすことが容易ではないことから，実際にデータにアクセスできる研究者（あるいは大学院生）が限られているのが現状です。

このような事情を鑑み，本プロジェクトでは複数の研究者・大学院生で研究チームを組み，全国学力・学習状況調査の個票データの二次分析を行うプロジェクトを立ち上げます。プロジェクトでは，関東（拠点：東京大学）・関西（拠点：大阪大学）・九州（拠点：福岡教育大学）で研究チームを組織し，それぞれの拠点で個票データの二次分析を行う予定です。全国学力・学習状況調査という全国レベルの貴重なデータを利用した分析を行い，学力格差の実態や変化について学会として分析・発信していくことを通して，教育社会学会の社会的プレゼンス向上を目指します。

なお，本プロジェクトは基本的に個票データの二次分析を想定していますが，文部科学省が定めるガイドラインを踏まえた上で，たとえば「効果のある学校」のような量的・質的研究を行うことも不可能ではありません。

# プロジェクトの実施計画

（1）実施方法（進め方）

●参加者を募集し，プロジェクトチームを組織します。参加要件については後述します。

●各拠点でデータ分析・考察を進め，シンポジウム等で成果報告を行います。

●拠点の滞在には，（現時点では）自己研究資金が必要です。

（2）スケジュール（プロジェクト期間：2025年4月～2026年学会大会）

　　※変更の可能性あり

2025年2－3月 プロジェクトメンバー募集・選考

2025年4－6月 データ貸与に応募

2025年7月以降 プロジェクトメンバーの確定。データ貸与／分析開始

2026年　　　　 シンポジウム開催，あるいは学会大会で成果報告

# プロジェクトへの参加者募集

全国学力・学習状況調査の個票データの二次分析に参加する研究者を募集します。参加者は，①研究テーマ（題目），②どのような分析を行うか（先行研究の概要，利用する変数や分析手法，予想される結果など），③分析結果の報告方法（投稿する学術誌の名称や投稿時期など）について説明することが求められます。また，テーマに関わる一定の研究業績が必要です。

なお，自身が所属する研究機関で分析を行いたい場合は，必要な手続きをご自身で進めていただく必要があります（プロジェクト特別委員会でアドバイスを行うことは可能です）。

※参加者は，文部科学省のウェブサイトで個票データ貸与のガイドラインを熟読しておいてください。

https://www.mext.go.jp/a\_menu/shotou/gakuryoku-chousa/sonota/1386492.htm

※大型プロジェクト特別委員会では，教育部と共同で，大規模学力調査の二次分析に関するセミナーを開催いたします（3/9開催予定）。本プロジェクトへの参加を希望する方は，同セミナーの受講を検討してください。

# 参加申請と選考

（1）参加申請までの流れと参加申請資格

●プロジェクトに関するオンライン説明会を，下記要領で実施します。説明会当日の質疑応答の内容はＱ＆Ａの形で後日公開しますので，申請の際の参考にしてください。

オンライン説明会日時：　2025年2月8日（土）　10:00～11:00

オンライン説明会URL：

https://us02web.zoom.us/j/83996177894?pwd=RgwIxmoXLZKZwbMCDgD5YSCHeZ1ozC.1

●下記期間において，プロジェクトへの参加申請を受け付けます。

募集期間： 2025年3月4日（月）～31日（月）

参加申請URL： 参加申請期間になりましたら学会webサイトを御確認ください。

●プロジェクト参加者は2024年度・2025年度に学会員であり，学会費を全納している必要があります。大学院生の場合は，参加に際し指導教員等の許諾を得てください。また，プロジェクト趣旨に則り公開研究会やシンポジウムで研究発表を行い，報告書作成（原稿執筆）に協力することを了承したものとします。

●本プロジェクトを通して貸与を受けた個票データを用いた分析結果を報告する際は，事前に本プロジェクト委員会の許諾を得る必要があります。

●個票データを利用するにあたっては文部科学省が提示するガイドラインを遵守するとともに，本学会が作成する誓約書に署名する必要があります。

（2）選考について

●主な選考基準は，研究テーマや研究方法の具体性・関連する研究業績・貸与データのガイドラインを遵守しているかどうか等です。

●上述の選考基準をもとに，大型プロジェクト特別委員会で選考を行います（選考の過程で応募者の方に問い合わせを行うことがあります）。プロジェクトメンバーに選出された方には，文部科学省からデータ貸与が得られることが確定した段階（2025年6月～7月）でメンバーに選出された旨を連絡します。

●プロジェクトメンバーは，別添の参加誓約書を日本教育社会学会に提出する必要があります。

●選考結果や選考過程に関する質問にはお答えできません。ご了承ください。

【問い合わせ先】

大型プロジェクト特別委員会

副委員長　川口俊明

Email: kawa5902@fukuoka-edu.ac.jp